

基幹システムの維持コスト、次期計画における課題をクラウドで解決！

## SAP on Azure 移行サービス

SAP と Microsoft Azure の専門スキルを持ったエンジニアが、SAP 基幹システムの Azure 移行とその後の運用やロードマップまで、多様なニーズにあわせて柔軟にサポートします。

### サービス概要

オンプレミスの SAP 基幹システムを Azure へ移行するサービスです。



#### お客さまの課題に対するアセスメント

Azure 移行に関わる課題に加え、移行後に求められている効果をふまえた上で、効果的なアプローチを実施します。また、無料アセスメントも可能です。



#### ダウンタイム最小の移行プラン

対象のシステム構成と要件をもとに、オンラインを維持しながらの移行など、可能な限り業務影響とダウンタイムを抑える方式を検討します。



#### 安心のアフターサポート

SAP と Azure に対応した当社 AMO サービス \* をご利用いただくことで、移行後も低コストかつ安定した運用をサポートします。

\*AMO サービス：アプリケーションマネージメント  
アウトソーシングサービス  
<https://www.jbs.co.jp/solution/list/amo>

### サービスの効果・メリット

SAP を Azure へ移行することで保守切れに関する悩みを解消し、これまでオンプレミスで考慮が必要だった多くの Azure のサービスに任せることで、システム管理を大幅に効率化します。また、Microsoft や SAP の最新技術も Azure 上でシームレスに活用、連携が可能です。



#### SAP ロードマップへの対応

Azure 環境は最新の SAP 製品ラインナップへの対応を続けています。移行後は今後の SAP ロードマップに沿った最適な環境を選択、実装できます。



#### SAP、Microsoft Azure サービス連携

Azure 上で展開する、SAP や Microsoft クラウドサービスとシームレスな連携が可能。SAP をよりシンプルに便利に使いこなせます。



#### コスト削減

お客さまの利用状況や要件に合わせてシステムを Azure 上で最適化することにより、TCO(総所有コスト)を削減します。



#### ハードウェアライフサイクルからの解放

ハードウェアの維持・管理や、5 年ごとの保守切れ、老朽化に伴うリプレース検討・実施の手間やコストから解放されます。



#### セキュリティ可用性/災害対策強化

Azure 付随のサービスなら、ハードウェアとは別に必要となるセキュリティ関連対策も含むので、コスト削減と品質強化が両立できます。

## 課題と活用ケース

将来を見据えた課題や、コスト削減などの課題に対応することができます。

CASE  
1

### S/4HANAへの移行検討



**Q.** SAP ERP 6.0 を S/4HANA へ移行したいが、移行先のプラットフォームや進め方がわからない。



**A.** お客様のシステムや状況に合った移行のタイミングとロードマップを提案します。

Azure であれば SAP のロードマップに沿った構成が用意されているため、直接移行を検討する場合も、まずは Azure への移行を進め段階的に S/4HANA を検討する場合も対応可能です。

CASE  
3

### 利用頻度の少ない SAP 維持コスト削減



**Q.** 経営統合により利用しなくなった子会社の SAP だが、監査のためにデータの保管と参照が必要。用途に見合わない高額の維持費に悩んでいる。



**A.** 大規模なデータ移行プロジェクトは不要！データを Azure へ移行し、参照時のみアクセスしてコスト削減。  
開発、テスト機や Solution Manager などの利用頻度が低い場合も同様に Azure へ移行することでコスト削減が可能です。

CASE  
2

### ハードウェア/OS/DBの保守切れ対応



**Q.** 次期 ERP システムをどうするかが決まっていないのに、保守切れ。どのタイミングで何をすべき？



**A.** SAP の保守切れまで継続利用が可能なシステム構成の Azure へ移行することで、移行後はリプレース時期に悩まされず次期 ERP システム構想の時間を確保できます。

SAP を継続利用する場合も SAP のロードマップに対応した Azure であればその後の検討や移行も安心です。

CASE  
4

### データセンター撤廃の検討



**Q.** 基幹システムにある大容量データについてクラウド移行時のダウンタイムがネックになり、データセンターを撤廃できない。



**A.** オンラインを維持しながら移行する方式を検討すれば、移行時の業務影響やダウンタイムは最小限に抑えられます。

また、SAP 以外のオンプレシステムの Azure 化に関しては JBS の Azure 専門チームにて SaaS / PaaS / IaaS を活用しトータルで移行をサポートします。

まずはお気軽に、無料アセスメントをご相談ください！

- 記載されている会社名、製品名、ロゴ等は、各社の登録商標または商標です。
- 製品の仕様は予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。



お問い合わせ先

日本ビジネスシステムズ株式会社

〒105-5520

東京都港区虎ノ門2-6-1 虎ノ門ヒルズ ステーションタワー20F

<https://www.jbs.co.jp>